

日本教材学会東海・近畿・北陸支部令和6年度総会ならびに研究会のご案内

日本教材学会東海・近畿・北陸支部では、下記のように、総会ならびに研究会を開催します。研究会は、「持続可能な開発のための教育（ESD）・「持続可能な開発目標（SDGs）と教材」をテーマに、これまでの教材（不易の教材）、これからの教材（新たな教材）について、本学会が蓄積してきた所産を含めて総合的な検討の場にしたいと思っております。また、これらの教材の指導、教材の評価などについても、教師と出版社、研究者が討論する場となればありがたく思います。そして、今回の研究会を通して、参加されるみなさまがこれまでの教育実践を振り返りながら、新たな時代に向けた教材のあり方、教材の開発への方向性が見出されることを期待しています。

1. 日 時：令和7年3月22日（土）午後13時30分～午後16時20分
2. 場 所：名古屋柳城短期大学（名古屋市昭和区明月町2-54）
地下鉄桜通線徳重方面「御器所」駅、4番出口から南へ徒歩約5分(300m)
(オンラインでの参加可)
3. テーマ：持続可能な開発のための教育(ESD)・持続可能な開発目標(SDGs)と教材
4. 予 定

13:00～(受付開始)

13:30～13:40 支部総会

13:40～15:20 研究発表

15:20～15:35 休憩

15:35～16:15 講演「ESD・SDGs活動と教材（仮称）」

16:15～16:20 閉会の挨拶 終了

オンラインに関する詳細は、3月中旬にメールにてお知らせいたします。

5. 募集

研究発表では、教材に係わる研究、教育実践、教材開発、ESD・SDGs活動の発表を、下記の通り募ります。

記

- 発表内容：教材に係わる研究、教育実践、教材開発、ESD・SDGs活動など
- 発表時間：15分 質疑応答：5分 合計20分
- 発表者数：5件程度（口頭発表、対面もしくはオンライン）
- 発表方式：パソコン Windows・プロジェクトの利用（当方にて準備します）
- 申込締切：令和7年1月31日（金）
- 原稿締切：令和7年3月10日（月）
- 発表要旨：A4紙2～4枚（概ね40字40行）で、氏名・所属・発表題目が記載してあれば、書式は問いません。下記に、郵送か電子メールの添付ファイルでお送りください。その際、対面発表もしくはオンライン発表の希望も記載ください。なお、発表要旨は発表当日参加者へ配布及びオンライン上にて閲覧可能に致します。
- 提 出 先：後藤由美（日本教材学会東海・近畿・北陸支部長）
名古屋柳城短期大学
〒466-0034 名古屋市昭和区明月町2-54
TEL(直通)：052-848-8154
E-mail：y-gotou@ryujo.ac.jp